



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

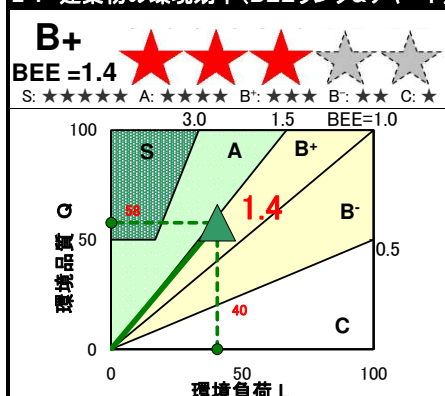
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市西区九条2丁目(A敷地)新築工事		
建設地	西区九条2丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	647.49	㎡	
建築面積	419.88	㎡	
延床面積	4,420.98	㎡	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2024年8月		

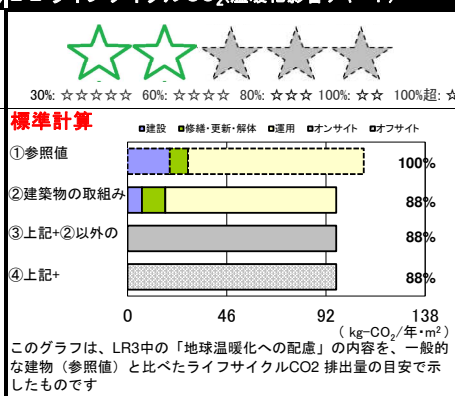
1-2 外觀

[illegible]

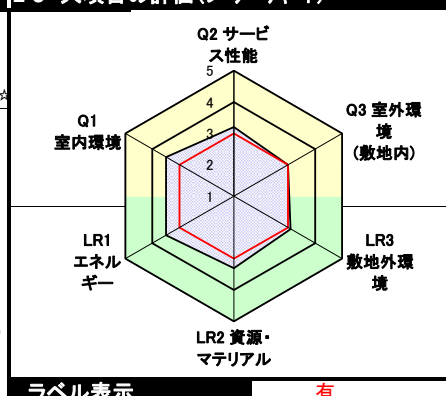
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

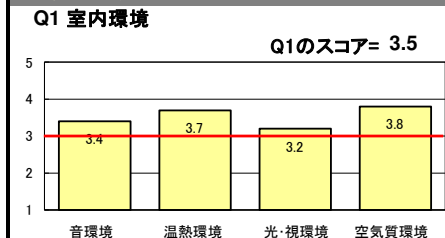


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

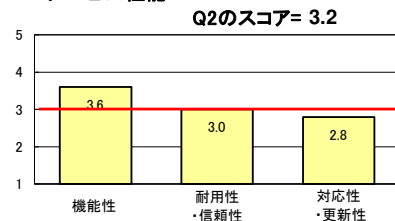


2-4 中項目の評価(バーチャート)

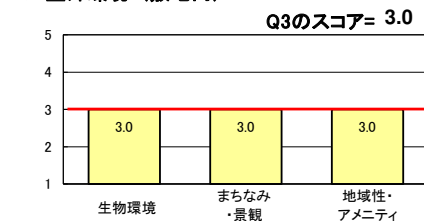
Q 環境品質



Q2 サービス性能

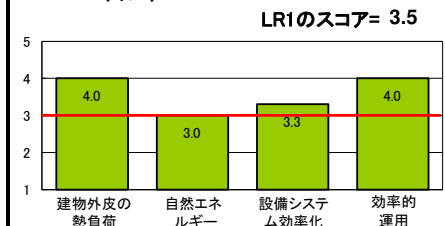


Q3 室外環境（敷地内）

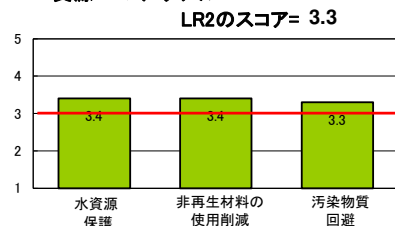


LR 環境負荷低減性

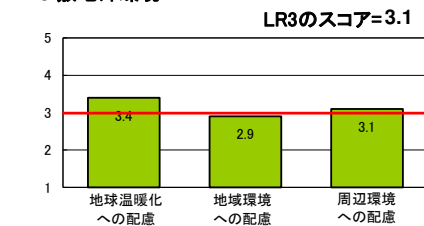
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

建物利用者の快適な生活環境を維持するため遮音性を高め、安全性を考慮してF☆☆☆☆の建材やノンフロン断熱材を採用している

耐用年数の高い配管材の使用やリサイクル材を採用し資源の有効利用に心がけている

その他

特になし

Q1 室內環境

F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に使用
開口部遮音性能=T2以上

Q2 サービス性能

光引き込みや耐用年数の高い配管材の使用

Q3 室外環境（敷地内）

できる限り緑地を設け、良好な温熱環境に心がけている

LR1 エネルギー

LED照明等、設備システムの効率化に配慮

LR2 資源・マテリアル

ノンフロン断熱材の採用
リサイクル材の採用で資源の有効利用

LR3 敷地外環境

LCCO₂排出率=88%

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.4

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮
配慮事項	エネファームを採用

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善
配慮事項	できる限り緑地を設け、良好な温熱環境に心がけている

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制
配慮事項	断熱等性能等級4を超える水準の断熱性能を満たす

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化
配慮事項	LED照明等、設備システムの効率化に配慮

省エネルギー基準計算結果

基準 適合状況	適合
------------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級） 等級4 (相当)	非住宅部分[BPi][BPIm] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm] 0.97	住宅部分[BEI] 0.97	非住宅部分[BEI][BEIm] -